

プレスリリース

2023 年 9 月 6 日 グリーン購入ネットワーク (GPN)

持続可能性に配慮した「サステナブル商品・サービス」ウェブサイト開設のお知らせ

グリーン購入ネットワーク (GPN) (事務局:東京都千代田区、会長:梅田靖) は、持続可能性に配慮した「サステナブル商品・サービス」ウェブサイトを新たに開設いたしました。

GPN ではこれまで、「エコ商品ねっと」を通じて 13,000 点を超える商品の環境情報を収集し、情報提供してまいりました。2015 年に SDGs が採択され、環境問題への対応だけでなく、企業活動を ESG の観点から評価しようとする動きが本格化する中、企業のものづくりにおいても、環境配慮だけでなく、労働者の人権や安全等、社会面への配慮も求められており、今般、「エコ商品ねっと」に加え、環境面だけでなく、社会面(原材料の合法性や持続可能性、原料産出地における生産者の人権や安全等)にも配慮した、サステナビリティを探求する商品の特集ページとして「サステナブル商品・サービス」を開設しました。

第一弾は、コクヨ株式会社の「yuimori」と株式会社エコリカの「リサイクルインクカートリッジ」を掲載しています。「yuimori」は、国産のヒノキ材とブナ材の間伐材を活用し、森林保全と地域活性につなげる商品で、「リサイクルインクカートリッジ」は、使用済みインクカートリッジの回収・循環システムの確立(調達)を通じて、再生プラスチックを使用した製品(環境配慮型製品の生産・販売)の普及に寄与する商品です。

今後、GPN 会員を中心に掲載数を増やし、サステナブル商品・サービスの認知の向上を図ってまいります。

■ウェブサイト URL https://gpnsustainable.com









■サステナブル商品・サービスの定義

本サイトでは、環境面だけでなく、社会面にも配慮した商品・サービスをサステナブル商品・サービスと定義づけています。具体的には、第三者認証制度による環境ラベルの取得状況に加え、環境面では、改善につなげる環境問題(気候変動の防止等)、改善するライフサイクル(使用段階等)、改善する手法(省エネルギー等)について、社会面では、生物由来資源(紙、木材、天然繊維、食料)の原料採取に関する合法性や保護価値の高い区域の保存、労働者の健康や安全への配慮等に関する取り組み情報を確認しています。

■ウェブサイトの概要

名称:サステナブル商品・サービス

運営主体:グリーン購入ネットワーク (GPN)

開設:2023年9月6日

URL: https://gpnsustainable.com

目的:本サイトは、サステナブル商品・サービスの認知を高めるために、グリーン購入ネットワーク (GPN) が GPN 会員企業・団体の、環境面だけでなく、社会面にも配慮した、サステナビリティ を探求する商品を紹介する特集ページです。

本サイトで紹介する商品・サービスは、ライフサイクル全体にわたり、環境側面と社会側面の両方から配慮されていることを GPN 内の委員会で確認したものを掲載しています。

掲載要件:①掲載事業者がグリーン購入ネットワーク (GPN) 会員であること。

②掲載事業者が掲載申請フォーマット(商品用、サービス用) に沿って提出した情報をグリーン購入ネットワーク(GPN)内の委員会で確認し、掲載に足ると判断すること。

掲載料:2023年度は無料。(2024年度以降の掲載料は決定次第、本サイトでお知らせ致します。)

■グリーン購入ネットワーク (GPN)

グリーン購入を促進するために、1996年2月に設立された、企業・行政・民間団体等による緩やかなネットワーク組織です。地方公共団体や企業等の組織購入者へグリーン購入の普及啓発を行うとともに、商品分野ごとの購入ガイドラインの策定、13,000点を超える商品の環境情報を掲載したデータベース(エコ商品ねっと)の運営等を行っています。2023年6月時点の会員数は合計1,280団体(企業1,046、行政103、民間団体131)。

グリーン購入ネットワーク(GPN)事務局 担当:中村、深津 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-10-5 TMM ビル 5F

TEL:03-5829-6912 E-mail:gpn@gpn.jp https://www.gpn.jp